

万博会場の
ミニチュアも展示！若者は万博を経て何を想像するのか？
将来を担う学生たちと議論する阪大万博トークイベント第6弾

いのち会議・若者が描く未来社会4

～想像してみよう！万博を体験した未来の自分自身と社会について～

【11/4（月・祝）13:30～ @豊中C & オンライン】

❖ 概要

大阪大学 2025 年日本国際博覧会推進室は、11 月 4 日（月・祝）にトークイベント「いのち会議・若者が描く未来社会4 ～想像してみよう！万博を体験した未来の自分自身と社会について～」を大阪大学基礎工学部国際棟2ホール（豊中キャンパス）及びオンラインにて開催します。

「阪大万博」と銘打つこのトークイベントは、2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）に向けて定期的に開催しているイベントです。

第6弾となる今回は、万博半年前イベントとして開催します。万博催事企画プロデューサーでクリエイティブディレクターの小橋賢児氏をゲストに迎え、「想像から創造へ！万博の催事が見据える未来社会」と題して基調講演をいただきます。メインは小橋氏と学生5名による「想像してみよう！万博を体験した未来の自分自身と社会について」をテーマにしたパネルディスカッションで、万博プロデューサーと学生が熱い対話を繰り広げます。さらに、万博出展やSDGs達成に向けた活動について、自らの想いを学生がピッチします。学生たちは、「いのち会議」市民部門ユースチームの活動として参加します。（「いのち会議」については3ページをご参照ください。）また、ボランティア70s代表の渡辺正義氏他4名が作製された大阪・関西万博会場のミニチュアも展示予定です。開幕が間近に迫った万博をゲスト、学生、参加者と共に「いのち輝く未来社会」を創造します。本イベントで議論された内容は、2025年10月11日（土）に大阪・関西万博会場にて発信する「いのち宣言」にも反映します。

どなたでもご参加いただけるイベントです。メディアの皆様におかれましては、ぜひ本イベントを周知いただくとともに、特に在阪メディアの皆様には、イベントにお越しいただき、積極的にご取材いただけますと幸いです。



写真：ゲストと学生によるパネルディスカッション（第5回阪大万博トークイベントにて）

Press Release

❖ イベント開催詳細

【タイトル】第6回阪大万博トークイベント

「いのち会議・若者が描く未来社会4

～想像してみよう！万博を体験した未来の自分自身と社会について～

【日 時】 11月4日（月・祝） 13:30～16:00（予定）

【場 所】 大阪大学豊中キャンパス 基礎工学国際棟Σホール



※ 当日は、同キャンパス内で大阪大学まちかね祭を開催しています。
お車での来学はお控えいただき公共交通機関でお越しください。

【開催方法】 リアル会場、オンライン配信によるハイブリッド開催
（リアル会場）基礎工学国際棟@豊中キャンパス：定員195名
（オンライン）Zoom ウェビナー：定員500名

【参加申込】 以下の専用申込フォームから申し込みをお願いいたします。
（リアル会場）<https://forms.gle/pi98fDodD33F8g2H9>
（オンライン）<https://forms.gle/ydKh5hP7rzCTs55b8>

【プログラム】・基調講演「想像から創造へ！万博の催事が見据える未来社会」

小橋賢児氏

2025 年日本国際博覧会協会催事企画プロデューサー・クリエイティブディレクター

・学生団体ピッチ（5団体）

はまでいず、ボードゲーム「DAIGAKU」開発チーム（以上、大阪大学）、

WAKAZO（大阪医科薬科大学）、おりがみ（千葉大学、国士館大学）、OU！万博（岡山大学）

・パネルディスカッション

「想像してみよう！万博を体験した未来の自分自身と社会について」

堂目卓生氏（ファシリテーター）※、小橋賢児氏、学生5名（予定）

※大阪大学総長補佐（SDGs 及び 2025 年日本国際博覧会(大阪・関西万博)推進担当)

<司会進行：小川真由氏（フリーアナウンサー）>

Press Release

主催：大阪大学 2025 年日本国際博覧会推進室

共催：いのち会議

後援：関西 SDGs プラットフォーム大学分科会、大阪大学社会ソリューションイニシアティブ (SSI)

❖ いのち会議：将来を担う学生たちが未来社会をどう構想するのか？議論し発信する場

大阪・関西万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」です。「いのち」をまもる、はぐくむ、つなぐ、という視点から社会課題に取り組んでいる大阪大学は「いのちに向き合う大学」として、本万博に貢献すべく、2019 年 11 月、学内に「2025 年日本国際博覧会推進委員会」（委員長：西尾総長）を設置、『**Contribution to all lives beyond 2025**』のビジョンを掲げて活動しています。

予てより大阪大学は、グローバルな産官学民の連携により、SDGs の理念である「誰一人取り残さない」社会を実現するために 2030 年以降人類が為すべきことのアジェンダ＝「いのち宣言」をまとめ、大阪・関西万博で発信し、新たな万博のレガシー創出の仕組みを検討してきました。「いのち会議」を開催し、「いのち輝く」とは何かを問い、SDGs 万博としての「誰一人取り残さない」をどう達成するかを考え、話し合い、行動に移しながら、「いのち宣言」につなげていきます。大阪・関西万博でもドバイ万博での“対話”をレガシーとして継承し、会期中テーマウィークを開催して、様々な分野・課題について世界中の人びととの対話が繰り広げられることになっています。

「いのち会議」には国際部門、市民部門を設置し議論を進めますが、本パネルディスカッションは市民部門、特に将来を担う若者や学生の企画により、「いのち」について世界の人びとと共に考え、対話し、未来社会を構想するユースチームの活動として実施します。大阪大学では、若者や学生が万博や SDGs に向けての取組みを発信し、議論する場をこれからも提供していきます。本イベントで議論された内容は「いのち宣言」にも反映します。また、2025 年 10 月 11 日（土）万博会場にて「いのち宣言」を発信することが決まりました。

なお、2023 年 3 月 24 日（金）、大阪大学、関西経済連合会、大阪商工会議所、関西経済同友会により「いのち会議」事業推進協議会を発足させました。（[2023 年 3 月 27 日ニュースリリース](#)）



大阪大学
OSAKA UNIVERSITY

国立大学法人 大阪大学

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-1

TEL: 06-6877-5111 (代)

www.osaka-u.ac.jp

Press Release



見るだけじゃつまらない。参加しよう、大阪・関西万博に。



提供：2025年日本国際博覧会協会

2025年大阪・関西万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」。

いのちに向き合う教育・研究を進めてきている大阪大学はその成果を活かすため、大阪・関西万博に貢献します。



大阪大学の大阪・関西万博ホームページ

<https://sdgs.osaka-u.ac.jp/expo2025/>

大阪大学2025年日本国際博覧会推進室



大阪大学「ワニ博士」